

Public relations Inami 【広報・いなみ】

# Inami



2018. **1**  
No. **270**

特集

新年のごあいさつ  
平成28年度決算報告



真妻山から見た初日の出

 印南町

# 新年の ごあいさつ

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は、町行政に多大なるご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

町長、議会議長、教育長から、新年のごあいさつを申し上げます。



町長  
日裏 勝己



新年明けましておめでとうございませす。

皆様におかれましては、新春を健やかに迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は新庁舎の完成や町制60周年記念行事など、歴史に残る行事もありましたが、皆様方の絶大なご理解とご協力により、新年を迎えることができましたことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

本年は私も2期目の後半に入っております。住民のニーズを踏まえ、長期総合計画の基本計画に沿った「思いやりと安らぎのある健康・福祉の郷」「豊かな心をはぐくむ子育て・教育の郷」「豊かな自然とくらしが調和した安全・安心の郷」「地域産業が輝き豊かな交流の郷」「ともに築く協働・協創の郷」など、活気あるまちづくりを進めるべく、さらに取り組んでまいります。今後とも皆様方のご理解ご協力

を、心よりお願い申し上げます。

国におきましては、第4次安倍内閣すべての閣僚と党役員が再任され、スタートいたしました。二階自民党幹事長、世耕経済産業大臣の2人が身近におられることは大変うれしい限りであります。また、日本を取り巻く環境は、地球温暖化による自然災害も年々激甚化傾向にあり、地震や津波の被害に加え、北朝鮮の核開発やミサイルの発射実験など、ひと時も気を緩めることのできない状況が続いています。私たちも絶えず危機意識を持ち、生活していくことが必要であると思っています。

古代ギリシャのイソップ寓話に「3人のレンガ職人」の話が出てきます。世界中を回っている旅人が、ある町外れで一人の男が難しい顔をしてレンガを積んでいるところを見かけました。旅人が「ここで何をしていますのですか？」と尋ねたところ、男は「レンガを積んでいるのさ、毎日毎日大変だよ。何でこんなことばかりしなきゃならないのか、もつと気楽な奴もいっぱいいるというのに」といいました。旅人がもう少し歩くと、一所懸命レンガを積んでいる別の男に出会いました。旅人が「ここで何をしていますのですか？」と尋ねると、男は「ここに大きな壁を作っているのさ。これが俺の仕事だ。この様に仕事があるから家族

が食べていける。大変だなんていったらバチが当たるよ」といいました。旅人がまた少し歩くと、別の男が活き活きと楽しそうにレンガを積んでいました。旅人は「ここでいったい何をしていますのですか？」と尋ねました。すると男は「俺たちは、歴史に残る偉大な大聖堂を造っているのさ。ここで多くの人が祝福を受け、悲しみを払うんだぜ！素晴らしいだろう！」といました。旅人はその男にお礼の言葉を残し、歩き続けました。この「何をしていますのか？」の問いかけに対して、1番目のレンガ職人は特に目的を持っていない、2番目のレンガ職人は生活費を稼ぐのが目的、最後のレンガ職人は仕事にプライドを持ち、世の中に貢献することが目的と、図り知ることができません。この中で一番モチベーションが高いのは明らかに3番目の職人です。目的を持ち、どの様な貢献ができるのか、絶えず考え積極的に取り組む姿勢が生まれています。

平成30年の新しい年の出発に当たり、「目標」の先の「目的」を持つことの大切さを、皆様と共に共有できればと思っています。

本年が皆様方にとって良き年でありますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 議会議長 堀口 晴生



新年明けましておめでとございます。

町民の皆様には、夢と希望にあふれた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

年頭に当たり、印南町議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、町議会に對しまして皆様方の深いご理解ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

昨年は、九州北部の豪雨災害など地球温暖化に伴う異常気象が、日本各地で猛威を振るい多くの災害が発生しました。被災された皆様方には衷心よりお見舞い申し上げます。

海外では、5年に一度の中国共産党大会が開催され、習近平体制がより強固なものとなりました。また北朝鮮では兵器開発が後を絶たず、ミサイルが日本上空を通過するなど、周辺諸国に強い緊張感をもたらし、

地政学的リスクが高まりました。

一方、経済面では、一部を除き世界的に経済指標が順調に推移し、日経平均株価も上昇しました。しかしながら地方には、その実感はなく依然として厳しい状況にあります。国においては、第4次安倍内閣が組閣され諸施策が講じられていますが、少子高齢化社会や近い将来に予測される東南海地震への防災対策など様々な問題に直面し、先行きは不安に包まれています。

印南町におきましても昨年は、防災拠点となる新庁舎が完成し、町制60周年の記念式典も盛大に挙行されました。また無投票ながら町議会議員の改選が行われ、私たち議員一同は心を新たに議場に立つこととなりました。町民の代表としての役割と責任の重さを自覚し、厳しい環境を乗り越え、心の豊かさや日々の暮らしに喜びが実感できる住みよい町づくりを目指して全力を尽くす所存であります。

今後とも皆様方のなお一層のご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして良い年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 教育長 平尾 潔司



新年明けましておめでとございます。

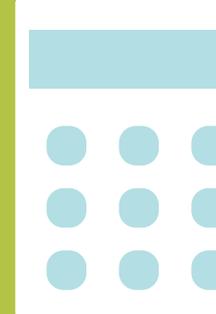
昨年は、園、学校における授業や行事への支援、また見守り活動に多くの保護者、地域の皆様方に協力をお借りありがとうございました。「ふるさと教育」「農業教育」「防災教育」「地域との交流行事」など、特色ある学校づくりが進められています。部活動においても、全国大会3位入賞や近畿、全国大会に出場するなど、頑張る活動をしてきています。社会教育においても、健康の維持増進や文化振興などの活動とともに、いなみまめダムマラソン大会や人権福祉講演会に多くの方々にご参加を頂き、盛会のうちに終えることができました。様々な活動や行事を支えて頂いた多くの皆様方に御礼を申し上げます。

印南町教育方針に基づき、連続性・系統性のある教育を展開するた

めに、「園小連携」「小中連携」を進めてきました。さらに、「義務教育10ヶ年計画」を進め、園と小学校の円滑な育ちや学びの連携・接続をより一層進めるためにこども園、小学校での接続カリキュラムの作成を進めているところです。また、「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」として、コミュニティスクールへの推進のための学校運営協議会の設置に向けた研究と体制づくりを進めていきたいと考えています。教育環境の整備については、昨年の夏からすべての中学校において空調の設置を行い、運用を始めました。さらに、先日より町体育センターの補修と空調の設置工事に取り掛かっているところです。

町民の皆様方には、印南町の教育がより一層発展するように引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一月七日には、成人式を執り行います。これからの印南町を背負う若者たちに大きな夢と期待を寄せ、お祝いするとともに、町民の皆様方のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 印南町の

# 家計簿



## 印南町 平成28年度〔決算報告〕

平成28年度一般会計・特別会計がまとまり、12月の印南町議会定例会において認定されました。一般会計・特別会計合わせて歳入決算額は96億9,116万円、歳出決算額は94億6,711万円となり、平成29年度への繰越財源30万円を差し引いた実質収支額が2億2,375万円となりました。



歳入総額 **96億9,116万円**  
 歳出総額 **94億6,711万円**  
 差 引 **2億2,405万円**

### 平成28年度各種会計決算の総括

	歳入(収入額)		歳出(支出額)		歳入歳出差引額
	(A)	(B)	対前年比(%)	(A)-(B)	
一 般 会 計	64億2,537万円	63億755万円	7.0%	1億1,782万円	
特 別 会 計	国民健康保険	15億8,305万円	15億8,158万円	1.1%	147万円
	後期高齢者医療保険	2億2,353万円	2億2,114万円	▲3.2%	239万円
	介護保険	10億5,674万円	9億7,344万円	▲7.6%	8,330万円
	簡易水道事業	3億397万円	2億9,242万円	0.1%	1,155万円
	滝ノ岡専用水道事業	1,125万円	683万円	▲8.5%	442万円
	農業集落排水事業	8,415万円	8,112万円	▲7.7%	303万円
	同和対策貸付金	310万円	303万円	▲43.8%	7万円
合 計	96億9,116万円	94億6,711万円	3.7%	2億2,405万円	

※端数調整のため合計が一致しない場合があります。▲はマイナス。

### 一般会計のあらまし

歳入 64億2,537万円		歳出 63億755万円	
地方交付税	21億8,769万円	道路や公共施設などの建設事業・修繕費	20億9,894万円
皆さまが納めた税金	11億7,858万円	職員の給与など	6億4,908万円
国・県からの補助金	9億6,013万円	一部事務組合や団体への補助・負担金	6億7,913万円
国や銀行からの借金	13億7,530万円	光熱水費や備品の購入など	5億8,264万円
昨年度の余剰金	1億5,068万円	特別会計の資金運用に要する経費	5億4,390万円
貯金の取り崩し	4億768万円	借金の返済	6億9,485万円
その他の収入	9,469万円	将来のための貯金	4億6,583万円
施設の使用料、負担金など	7,062万円	高齢者福祉・児童福祉などへの社会保障費など	5億9,318万円



## 思いやりと安らぎのある健康・福祉の郷 いなみ

健康増進事業(各種健診・健康教室)…………… 1,932万円  
 印南町社会福祉協議会補助金…………… 1,800万円  
 いなみ子宝サポート事業…………… 85万円



ロコモチャレンジ教室



歳末チャリティーバザー

## 豊かな心をはぐくむ子育て・教育の郷 いなみ

認定こども園特定教育・保育事業…………… 1億8,808万円  
 若者定住促進事業(家賃助成・新築取得助成)…………… 2,237万円  
 子ども医療費・乳幼児医療費助成事業…………… 2,064万円



こども園七夕コンサート



若者定住事業

## 豊かな自然とくらしが調和した安全・安心の郷 いなみ

上道改良住宅建替事業…………… 2億1,115万円  
 地籍測量調査(宮ノ前、古屋、櫻川の一部)…………… 8,612万円  
 老朽化している橋梁の点検・長寿命化事業…………… 7,580万円



修繕前



修繕後

## 地域産業が輝き豊かな交流の郷 いなみ

野菜花き産地強化事業…………… 1,411万円  
 島田漁港防波堤嵩上げ事業…………… 1,409万円  
 農作物への被害の軽減を図る鳥獣害対策事業…………… 1,250万円



島田漁港



鳥獣被害対策実施隊員

## ともに築く協働・共創の郷 いなみ

コミュニティ助成事業…………… 1,210万円  
 大学連携等による地方創生事業…………… 1,057万円  
 印南町区長連絡協議会支援事業…………… 344万円



区長会



大学連携の様子

## 災害復旧事業

農地農業用施設の災害復旧費…………… 2,720万円  
 道路河川施設の災害復旧費…………… 2,210万円



復旧前

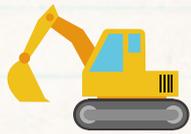


復旧後

平成28年度は、第5次印南町長期総合計画の前期計画が終了し、後期計画が始まる最初の年度であり、5つの基本方針に基づき事業実施しました。その中で実施した主な事業を一部紹介していきます。

平成28年度で実施した事業の一部をご紹介します

一般会計における町民1人あたりに使われたお金  
 (平成28年度末の人口8,484人で計算)

<b>総務費</b> 窓口業務や選挙、新庁舎建設事業などに 約26万9,000円 	<b>民生費</b> 子どもや高齢者、障害者の福祉事業などに 約12万1,000円 	<b>公債費</b> 町債(借金)の返済に 約8万1,000円 	<b>土木費</b> 町道整備や橋の修繕などに 約7万6,000円 	<b>衛生費</b> ごみ処理や斎場の運営および各種健診などの保健衛生事業などに 約6万5,000円 	<b>教育費</b> 学校教育や生涯学習、社会教育などに 約6万1,000円 
<b>農林水産業費</b> 農業基盤の推進や鳥獣害対策、漁業振興対策などに 約2万3,000円 	<b>消防費</b> 日高広域消防や消防団の活動に 約2万1,000円 	<b>議会費</b> 議会の運営に 約9,000円 	<b>災害復旧費</b> ゲリラ豪雨や台風などによる自然災害の復旧に 約6,000円 	<b>商工費</b> 商工業や観光の振興に 約4,000円 	

お問い合わせ先 **総務課** ☎42-0120



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成28年度決算に基づき4つの健全化比率と簡易水道や農業集落排水事業などの公営企業の資金不足比率を算出しました。

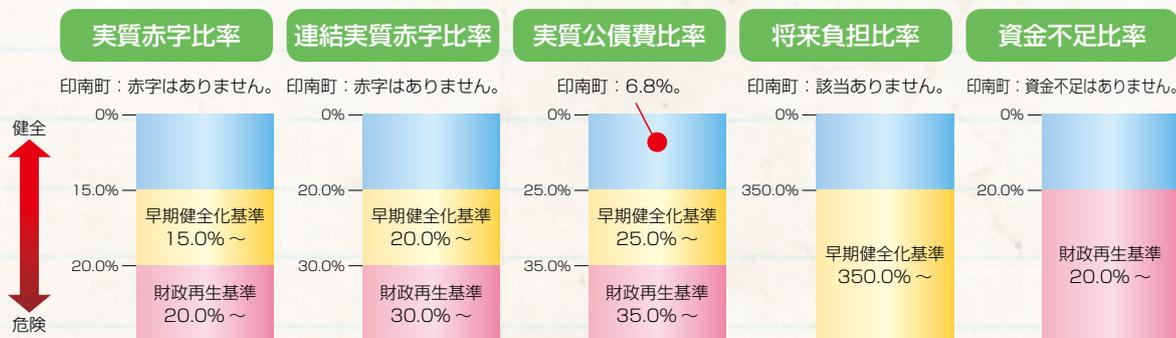
本年度も前年度と同様に、すべての会計において警戒ラインとなる早期健全化基準を下回り、健全な財政運営ができました。今後も健全な財政運営に努めていきます。

# 印南町の財政の健全性を示す5つの指標

	比率	説明
実質赤字比率	－%	福祉や教育、消防や道路建設など行政運営の基本的な経費をまとめた一般会計などにおける赤字の程度を指標化したものです。印南町では、赤字がないため算定されません。
連結実質赤字比率	－%	印南町の全ての会計の赤字や黒字を合算したうえで、町全体の赤字の程度を指標化したものです。印南町では、赤字がないため算定されません。
実質公債費比率	6.8%	一般会計の借入金返済額のほか、特別会計の借入金に対する負担額や借入金に準じた経費の負担額を合算して指標化したものです。印南町では、6.8%で早期健全化基準を大きく下回る結果となりました。
将来負担比率	－%	借金の他、職員の退職手当、一般会計が将来負担する可能性のある額の大きさを指標化したものです。印南町では、借金のうち将来交付税としてかえってくるお金や基金などの財源が将来負担額を上回るため、マイナスとなり該当なしという結果となりました。
資金不足比率	－%	それぞれの公営企業会計の赤字額を、料金収入などの事業規模と比較して指標化したものです。すべての公営企業会計において黒字決算となり、資金不足は発生していません。

- 簡易水道事業
- 農業集落排水事業

※実質赤字額または連結実質赤字額がない場合、将来負担比率が算定されない場合および資金不足が発生していない場合は、「－%」と表示しています。



		H26年度末	H27年度末	H28年度末
基金 (貯金)	財政調整基金	24億3,371万円	24億5,229万円	24億8,826万円
	その他の基金	36億8,884万円	40億8,197万円	41億1,523万円
	合計	61億2,255万円	65億3,426万円	66億3,499万円
起債 (借金)	一般会計等	60億8,793万円	64億5,688万円	71億1,464万円
	その他の会計	21億5,574万円	21億1,266万円	21億79万円
	合計	82億4,367万円	85億1,834万円	92億1,543万円

### ■基金（貯金）

基金（貯金）については、年々増加傾向にあり、平成28年度においても、前年度より約6,000万円の増加となりました。

### ■起債（借金）

平成28年度では、新庁舎建設事業に伴うお金の借入を行ったため、一般会計等において前年度より約7億円の増加となりました。

# 印南町の貯金と借金



### (1) 職員の平均給料月額と平均年齢 (各年4月1日現在)

	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
印南町職員(平成29年)	264,142円	37.5歳	-	-
印南町職員(平成28年)	275,879円	39.7歳	281,900円	59.9歳
国家公務員(平成28年)	331,816円	43.6歳	287,447円	50.4歳
和歌山県職員(平成28年)	333,359円	43.5歳	331,016円	55.6歳

※技能労務職とは、用務員、学校給食調理員のことです。

### (2) 職員の給与の内訳 (各年度当初予算)

	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
今年(H29年)	84人	264,702千円	25,886千円	100,234千円	390,822千円	4,653千円
昨年(H28年)	84人	276,586千円	26,638千円	101,222千円	404,446千円	4,814千円
増減	±0人	▲11,884千円	▲752千円	▲998千円	▲13,624千円	▲161千円

※職員数には、臨時的任用職員は含んでいません。

### (3) 一般行政職の初任給 (平成29年4月1日現在)

区分		一般行政職		
		印南町	和歌山県	国
大学卒	初任給 基準額	178,200円	184,800円	総合職 182,700円 一般職 178,200円
高校卒	初任給 基準額	146,100円	150,500円	146,100円

### (4) 職員の級別職員数の状況 (平成29年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な 職務内容	主事	主査	係長	課長補佐	副課長・主幹	課長	参事	
職員数	30人	12人	13人	6人	13人	8人	2人	84人
構成比	35.7%	14.3%	15.5%	7.1%	15.5%	9.5%	2.4%	100%
平均年齢	24.5歳	30.1歳	36.3歳	49歳	52.7歳	54.6歳	57.5歳	
平均給料	182,323円	222,675円	260,285円	337,833円	369,254円	392,745円	417,098円	

※印南町の給与条例に基づく給料表区分による職員の占める割合を示しています。

※級の下に表示した職務内容は、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

### (6) 期末勤勉手当・退職手当 (平成29年度)

区分	印南町		
	支給期	期末手当	勤勉手当
期末 勤勉 手当	6月期	1.225月分	0.85月分
	12月期	1.375月分	0.85月分
	計	2.600月分	1.7月分

区分	印南町		
	勤続年数	自己都合	勲奨・定年
退職 手当	20年	20.445月分	25.55625月分
	25年	29.145月分	34.5825月分
	35年	41.325月分	49.59月分
	最低限度額	49.59月分	49.59月分

### (7) 部門別職員数の内訳 (各年4月1日現在)

部門	職員数		増減	摘要
	28年	29年		
一般行政部門	67人	68人	1	その他
特別行政部門	10人	9人	▲1	教育委員会事務局・ 小中学校用務員公民館
公営企業等 会計部門	水道	2人	2人	水道事業
	下水道	0人	0人	農業集落排水
	その他	5人	5人	国民健康保険・介護保険・ 後期高齢者医療
合計	84人	84人		

※職員数には、臨時または非常勤職員は含んでいません。

## 町職員の給与の状況

町の職員の給与などについて、広くその内容を理解していただくために、次の通り公表します。

記載していませんが給与などは、すべて税金や各種保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。

### (5) 特別職の報酬等

区分	給料月額等	
給料	町長	720,000円
	副町長	590,000円
	教育長	530,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	240,000円
	議員	230,000円
期末 手当	6月期	1.225月分
	12月期	1.375月分
	計	2.600月分

お問い合わせ先

総務課

☎42-0120

平成29年度『あいさつ声かけ運動』標語:入賞作品  
～小学校高学年(4年生～6年生)部門～

優秀賞

平成29年度『あいさつ声かけ運動』標語:入賞作品  
～小学校高学年(4年生～6年生)部門～

優秀賞



# 印南町からの お知らせ

## Information

### 📣 平成30年4月から国民健康保険制度が変わります

国民皆保険を将来にわたって守り続けるため、平成30年4月から、これまでの市町村に加え、都道府県も国民健康保険制度を担うことになりました。

#### ●見直しの背景

国民健康保険制度は、日本の国民皆保険の基盤となる仕組みですが、「年齢構成が高く医療費水準が高い」、「所得水準が低く保険税の負担が重い」、「財政運営が不安定になるリスクの高い」小規模保険者が多く、財政赤字の保険者も多く存在する」という構造的な課題を抱えていました。

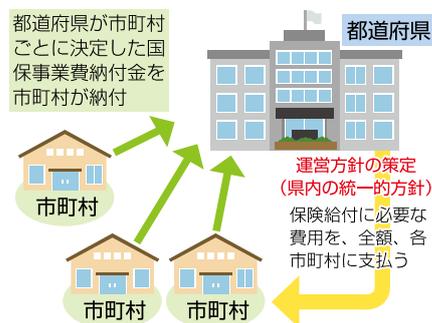
#### ●見直しの柱

国の責任として約3,400億円の追加的な財政支援（公費拡充）を行います。  
都道府県と市町村がともに国民健康保険の保険者となり、それぞれの役割を担います。

#### ●見直しによる主な変更点

平成30年度から、都道府県も国民健康保険の保険者となります。（資格や保険税の賦課・徴収等の身近な窓口は、引き続きお住まいの市町村です）

平成30年度以降の一斉更新から、新しい被保険者証などには、居住地の都道府県名が表記されるようになります。



#### ●都道府県と市町村の役割分担

都道府県の主な役割	市町村の主な役割
財政運営の責任主体	国保事業費納付金を都道府県に納付
国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	資格を管理（被保険者証などの発行）
市町村ごとの標準保険税率を算定・公表	標準保険税率などを参考に保険料率を決定 保険税の賦課・徴収
保険給付費等交付金の市町村への支払い	保険給付の決定、支給

#### 効果① 都道府県内での保険税負担の公平な支え合い

##### ●新しい財政運営の仕組み

■都道府県内で保険税負担を公平に支え合うため、都道府県が市町村ごとの医療費水準や所得水準に応じた国保事業費納付金(保険税負担)の額を決定し、保険給付に必要な費用を全額、保険給付費等交付金として市町村に対して支払います。これにより、市町村の財政は従来と比べて大きく安定します。

##### ●保険税の賦課・徴収

■市町村はこれまで個別に給付費を推計し、保険税負担額を決定してきましたが、今後は都道府県に納付金を納めるため、都道府県の示す標準保険税率などを参考に、それぞれの保険税算定方式や予定収納率に基づき、それぞれの保険税率を定め、保険税を賦課・徴収します。

#### 効果② サービスの拡充と保険者機能の強化

■都道府県は、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保のため、市町村との協議に基づき、都道府県内の統一な運営方針としての国民健康保険運営方針を定め、市町村が担う事務の効率化、標準化、広域化を推進していきます。

■広域化により、平成30年度から、同一都道府県内で他の市町村に引っ越した場合でも、引っ越し前と同じ世帯であることが認められるときは、高額療養費の上限額支払い回数のカウントが通算され、経済的な負担が軽減されます。

国民健康保険の窓口は、平成30年4月以降も引き続き印南町です。

お問い合わせ先 **住民福祉課** ☎42-1738

## 📣平成29年度成人式のご案内

平成29年度の成人式を下記の日程で行います。印南町に住所のある方にはすでに案内状をお送りしていますが、町外に住所を移された方で参加を希望される方は、至急、教育課までご連絡下さい。

**日 程** 1月7日（日）

受付 12:00～ 式典 13:30～

**場 所** 印南町体育センター

◆式典の後、実行委員会主催の交流会

（コンサート・スライド上映など）が開催されます。

お問い合わせ先 **教育委員会教育課 ☎42-1700**

## 📣新成人のみなさん おめでとうございます 20歳がスタート！ 国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、公的年金制度に加入することが義務づけられています。国民年金の種類は職業などにより、以下の3つに分かれます。

### 第1号被保険者

20歳以上60歳未満の学生・自営業・フリーター・無職の方など

### 第2号被保険者

会社員・公務員の方など

### 第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者

## こんなときは、必ず届出を！

### 20歳になったとき

→第2号被保険者以外は国民年金へ加入の手続きをします

【届出先】 第1号被保険者→住民福祉課  
第3号被保険者→配偶者の勤務先

### 会社を退職したとき

→国民年金へ加入の手続きをします  
（被扶養配偶者の方も同様です）

【届出先】 住民福祉課

### 配偶者の扶養から外れたとき

→第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更手続きをします

【届出先】 住民福祉課

### 所得が少なく保険料の納付が困難なとき

→学生納付特例制度・納付猶予制度・保険料免除制度の申請をします

【届出先】 住民福祉課

### 届出に必要なもの

●年金手帳または基礎年金番号がわかるもの ●印かん

※上記の他に添付書類が必要となる場合がありますので、事前に届出先にお問い合わせください。

お問い合わせ先 **住民福祉課 ☎42-1738**

## 📣Yahoo!オークションにて公有財産の売却を実施します

平成30年1月よりYahoo!オークションの公有財産売却システムを利用して印南町の公有財産の売却を開始します。今回、出品を予定している物品は「消防用可搬式小型動力ポンプ」1台となります。詳しくは印南町ホームページにてご覧ください。



お問い合わせ先 **総務課 ☎42-0120**

## Information



### 📣 印南町地域包括支援センターからの みんなで支え合い②

来年は介護保険料改正の年。  
介護保険料を上げないために、皆さまの心掛けをお願いします。

#### ■介護給付費の状況

介護保険制度が開始した平成12年度の給付費は約3億円ですが、平成25年度には10億5,000万円と今までで最高額となり、平成28年度の給付費は約9億1,000万円と下がっています。これ以上給付費を増やさないためには、介護認定を受けて利用されている方は必要最低限の利用を、受けていない方は介護予防に努めるなど、皆さま一人一人が思いやりを持って利用を考えることが重要です。



#### ■年齢区分別 介護認定の状況 (平成27年度)

	全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
認定率 (%)	17.8	2.0	5.0	11.9	25.2	46.2	70.0

印南町全体の認定率は17.8%です。年齢構成別にみると、年齢を重ねるごとに認定を受けている人の割合は高くなります。元気なうちは仕事をする、他人のために何かをするなど、生涯現役で過ごせるよう意識して生活していきましょう。

高齢者の生活や認知症  
のことでの相談は

印南町地域包括支援センター  
在宅介護支援センター

☎42-1738(役場内)

☎42-1433(印南町社協内)

☎42-8110(カルフル内)

## Information

### 📣 平成30年印南町消防団訓練初め式のお知らせ

消防団員216人、消防車両30台が分列行進を行い、最後はポンプ操法を行います。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひお越し下さい。

日時 1月7日(日) 10:00～

※8:30に町内一斉にサイレン吹鳴を行いますので、火災と間違えないようにお願いいたします。

場所 若もの広場 (雨天時: 印南中学校体育館)

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120



印南町からの

# お知らせ

## Information

### 森林の立木を伐採しようとするときには届出や申請が必要です

森林の立木を伐採しようとするときには、森林法に基づく伐採の届出などが必要です。無届け、無許可による伐採をした場合、罰金に処される場合があります。

なお、1ヘクタール（10,000㎡）を超える森林の開発行為を行う場合は、県への許可申請（林地開発許可申請）が必要です。

#### ●届出などの時期

##### ■普通林の場合

- ・伐採する90～30日前までに届出が必要

##### ■保安林の場合

- ・皆伐は、伐採面積の限度公表日から30日以内に県への許可申請が必要
- ・天然林の択伐は、伐採する30日以内に県への許可申請が必要
- ・間伐または人工林の択伐は、伐採する90～20日前までに届出が必要

#### ●無届伐採を行った場合の罰則

##### ■普通林の場合

- ・100万円以下の罰金に処される場合があります。

##### ■保安林の場合

- ・150万円以下の罰金に処される場合があります。



お問い合わせ先

普通林の伐採に関すること 役場産業課

☎42-1737

保安林の伐採に関すること・林地開発許可に関すること

日高振興局農林水産振興部林務課

☎24-2955

## Information

### 防災まめ知識⑧ 町の防災行政無線



印南町では普段から、行政からのお知らせや11時と17時の時報などに関して、町内放送を行っています。これを放送している機器を「防災行政無線」といいます。

役場庁舎に放送システムの親局が設置されており、そこから町内の中継局を経て子局で放送します。通常の放送は放送室の親局で役場の職員が放送しますが、気象警報などの緊急情報については気象庁などと連携し、主に自動起動で放送されます。また広域消防とも連携しており、火災通報に関しても放送を行えるようになっています。町内には94基の子局が設置されており、気象警報や津波警報などの防災情報の提供や行政に関する放送を行えるように整備されています。

町ホームページでは、12月1日から通常の放送を行った内容について掲載を開始しており、放送を聞きのがした方や、耳の不自由な方への対応を行っています。



役場庁舎内の放送室



町内の各地に設置されている防災無線子局



ホームページの防災行政無線ページ入口

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

# 健康ひろば

## ● 献血のお知らせ 1月19日(金)

### 【実施時間】

9:30 ~ 12:00  
13:00 ~ 16:00

### 【場所】

印南町役場 駐車場



今回は南部ライオンズさんとの協賛です！



今年の「はたちの献血」  
キャンペーンキャッチフレーズ  
「誰かじゃない 自分が動く  
はたちの献血」

## ● 子どもの健診・健康相談 場所:保健センター

### ◆ 乳幼児健康相談

6か月児と2歳児にはブックスタート、1歳児と2歳児にはむし歯予防のお話もあります。

【対象】 6か月児(平成29年6月生)、1歳児(平成28年11月生)、2歳児(平成27年10月生)

【日程】 1月17日(水)

### ◆ 1歳6か月・3歳児健診(歯科健診もあります。)

【対象】 1歳6か月児(平成28年4月～6月生)、3歳児(平成26年6月生)

【日程】 1月11日(木)

## ● はつらつママ教室 場所:保健センター

【内容】助産師による「妊娠中を快適に過ごすには」と、理学療法士による骨盤ケアのお話です。

【日時】 1月15日(月) 13:30 ~ 15:00頃



## ● 運動 de リフレッシュ教室・ロコモチャレンジ教室 場所:保健センター

寒さに負けず、動いてカラダを温め、免疫力もアップ！

【運動deリフレッシュ教室】 【日時】 1月12日(金)、26日(金) 19:30 ~ 20:30

【ロコモチャレンジ教室】 【日時】 1月11日(木)、25日(木) 19:00 ~ 21:00

## ● 今年度のラストチャンス!! 1月14日に行う、つれもて健診のお知らせ

【日時】 1月14日(日)

7:45 ~ 9:00

【場所】 印南町保健センター

【申込み】 1月5日(金)までに、  
保健センターにお電話ください。

【内容】 ● 特定健診

● がん検診(胃バリウム、肺、大腸、乳)

● 肝炎ウイルス検診

● 前立腺がん検査(自己負担3,240円)



お問い合わせ先 **保健センター ☎43-8060**



## 血管げんき教室のお知らせ

### 今年のテーマは「ズバリ！減塩!!」

塩分を摂りすぎると血管に負担がかかります。  
あなたの血管を守るためのコツを探ってみませんか？



参加希望の方は、1月11日（木）までに保健センターにお電話ください。

場 所 印南町保健センター

対象・定員 今年度、特定健診（ドックを含む）を受けた方20名程度（先着順）

栄  
養  
編

日 時 1月19日（金）、2月16日（金）、3月16日（金）  
19：00～20：30  
内 容 「食生活の振り返りと減塩のコツ」  
講師 中江 ゆみこ 管理栄養士

血管が若ガエル！

運  
動  
編

日 時 2月2日（金）、3月2日（金）  
19：00～20：30  
内 容 「血管を若く保つためのエクササイズ」  
講師 フィットネスアクト 健康運動指導士



～健康インフォメーション～

## こんにちは！ 印南町食生活改善推進員です！

毎日の食卓に牛乳、チーズなどの乳製品を上手に取り入れることで、摂り過ぎていた食塩を減らすことができ、不足しがちなカルシウムを補うことができます。



切目川防災センターで、生涯骨太クッキングを行いました。

毎日プラス一皿の野菜！



### 切干大根のミルク煮

【材料：(4人分)】

切干大根	40g	サラダ油	小さじ1
にんじん	20g	牛乳	2カップ
しいたけ	2個	だしの素	小さじ1
ちくわ	2本	しょうゆ	小さじ1
さやいんげん	20g		

(一般社団法人日本食生活協会「生涯骨太クッキング」テキストより)

【作り方】

- ① 切干大根はたっぷりの水でもどし、水気をきっておく。
- ② にんじん、しいたけはせん切り、さやいんげん、ちくわは斜め薄切りにする。
- ③ フライパンに油を熱し、①、②を入れて炒める。
- ④ 牛乳、だしの素、しょうゆを加え水分がなくなるまで煮詰め、器に盛る。

インフルエンザの予防接種の期限は1月31日までです。65歳未満の方のインフルエンザ予防接種助成も1月31日までの接種分に限りです。接種をご希望でまだ申請されていない方はお急ぎください。助成券の発行も1月31日までです。助成の申請は、保健センターおよび住民福祉課窓口で行っています。

## ●「税に関する中学生の標語」表彰式 11月13日



平成29年度「税に関する中学生の標語」の表彰式が印南町役場で行われました。

表彰式には、町長賞、日高地方租税教育推進協議会長賞、印南町議会議長賞、教育長賞、優秀賞（日高地方租税教育推進協議会）に選ばれた14名が出席し、町長や日高地方租税教育推進協議会長から賞状と記念品を受け取りました。

町長賞に選ばれた切目中学校2年火縄初陽さんの作品のほか、どれも素晴らしい作品ばかりでした。入選作品は、租税教育の普及などに活用される予定です。

## ●第9回印南かえるのフェスティバル 11月19日



毎年恒例の印南かえるのフェスティバルが、今年も印南漁港周辺駐車場で開催されました。

今年には特にステージイベントが盛りだくさんで、4Nno・SKによるヨーヨーパフォーマンス、TOKIによるマジックショー、「印南町かえる音頭」と「印南盆唄」やゆるキャラ劇などが行われ、会場はおおいに盛り上がりしました。

その他、様々な体験コーナーや模擬店などがあり、来場者を楽しませました。今年もにぎやかなイベントとなりました。

## ●100歳長寿訪問 12月1日



早田フジエさんが百歳の誕生日をむかえられたので、町長と役場住民福祉課の職員が自宅を訪れお祝いしました。町長がお祝いの言葉とともに花束を贈呈すると、早田さんは嬉しそうに受け取ってくれました。

現代は長寿社会といわれていますが、健康的に長生きをすることは難しいことだと思います。長年にわたり、印南町の発展にご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。これからもお元気で過ごしてください。





# 町の出来事 写真コーナー

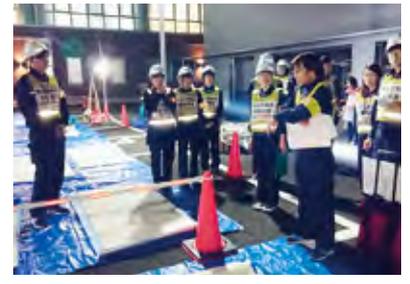
## 世界津波の日（11月5日）にちなんだ 地震・津波避難訓練と津波防災講演会

毎年11月5日は世界津波の日と定められており、これにちなんだ防災関係の行事を11月に実施しました。

11月3日に沿岸部自主防災会（印南・切目地域）の方々と共に、初めての夜間・夕暮れ避難訓練を実施し、夜間における避難行動の問題点などについて検討してもらいました。役場庁舎の移転後初となる訓練でもあり、非常用電源に切り替えるなどの訓練を実施する中で、今まで気付かなかった課題などを把握できました。

また、11月5日には和歌山県と印南町の共催による津波防災講演会を印南体育センターにて開催し、「津波てんでんこ・釜石の奇跡」で有名な東京大学大学院情報学環の片田敏孝教授から講演を受けました。講演は大盛況で500人以上の方に来場していただきました。

これらの取り組みを通じて、「人命が第一」であることを肝に銘じ、職員一丸となって「安全・安心を実感できるまちづくり」のために、あらゆる知識・技能を習得していかなければならないと決意を新たにいたしました。



# 図書室通信

～レッツ！  
エンジョイリーディング～

## 新刊新着のお知らせ！

### 絵本・児童書

漫画 君たちはどう生きるか 吉野 源三郎  
 大江戸文化ヘタイムワープ 市川 智茂  
 あした飛ぶ 東田 澄江  
 子どものためのニッポン仕事図鑑 大牧 圭吾  
 一〇五度 佐藤 まどか  
 ぬげちゃった スティーブ・アントニー  
 いそげ!きゅうきゅうしゃ 鈴木 まもる  
 ありがとうございます 塚本 やすし  
 わすれんぼうのサンタクロース 中川 貴雄  
 さんどいっちにー たんじ あきこ  
 ほか

### 一般書

居酒屋ぼったくり 8 秋川 滝美  
 僕はロボットごしの君に恋をする 山田 悠介  
 西郷どん! 前編・後編 上製版 林 真理子  
 崩れる脳を抱きしめて 知念 実希人  
 さよなら、田中さん 鈴木 るりか  
 医者が教える食事術最強の教科書 牧田 善二  
 新しい分かり方 佐藤 雅彦  
 かるい生活 群 ようこ  
 母さん、ごめん。-50代独身男の介護奮闘記- 松浦 晋也  
 究極の私服 一干場義雅が教える大人カジュアル 干場 義雅  
 ほか

### newbook

公民館図書室の本は、印南町の  
 ホームページから検索することが  
 できます。  
<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>



掲

示

板

## 2018 新春移住相談会 開催のお知らせ

県外からの移住・定住を推進するために「新春移住相談会」を和歌山市で開催します。同時にハローワークやジョブカフェとの連携で県内企業の情報を検索でき、就職相談やミニ講座も受けられます。

ご親族やお知り合いで、印南町にUターン・Iターンをお考えの方にぜひお知らせください。

**開催** 1月5日（金）  
 13：00～16：00（受付終了）  
**場所** わかやま定住サポートセンター  
 (Wajima本町ビル内)  
**参加自治体** 和歌山市・橋本市・御坊市・田辺市・  
 日高川町・由良町・美浜町・印南町・  
 那智勝浦町・古座川町

■お問い合わせ先  
 わかやま定住サポートセンター  
 ☎ 073-422-6110

## 和歌山県最低賃金が 改定されました

和歌山県最低賃金は、正社員、パート、アルバイトなどの呼称を問わず、和歌山県内の事業場で働く全ての労働者に適用されます

詳しくは、和歌山労働局労働基準部賃金室までお問い合わせください。

**最低賃金額** 時間額777円  
**効力発生日** 平成29年10月1日  
**適用範囲** 和歌山県内で働くすべての労働者  
 とその使用者



■お問い合わせ先  
 和歌山労働局労働基準部賃金室  
 ☎ 073-488-1152

## 印南町の姿

～町制60周年をむかえて～



大塔の宮碑再工記念に、昭和13年に撮影されました。現在も切目に碑が残っています。

### 印南町の過去の写真を募集しています！

過去の印南町の様子が分かる、古い写真を募集しています。ご自宅に古い写真がありましたら、ぜひ企画政策課までお持ちください。(写真は返却いたします)

### こどもの写真も募集しています！

(対象) 2月に1～5歳の誕生日を迎えるお子さん  
(締切日) 1月5日(金)  
(メッセージ) 文字数は40文字以内  
※応募多数の場合は、先着順とします。

■お問い合わせ先  
企画政策課 ☎ 42-1736

## 野生動物を捕獲する 皆さまへ

わな猟で野生動物を捕獲するときは、法律により、狩猟免許を取得し、狩猟者登録を行なったうえで、使用する猟具ごとに見やすい場所に「住所」「氏名」「その他環境省令で定める事項」を表示しなければならないと定められています。

また、それらに違反すると厳しい罰則が課せられますので法令を守って安全な狩猟をお願いします。



■お問い合わせ先  
和歌山県日高振興局農林水産振興部  
農業水産振興課 狩猟担当  
☎ 24-2926

## コミュニティバス 利用状況(11月)

稲原ルート	2人
切目川ルート	35人
合計	37人



## 心配ごと相談所 行政相談・消費生活相談所 開設

【開設日】1月11日(木)  
【会場】社会福祉センター  
【相談時間】10:30～15:00



■お問い合わせ先  
印南町社会福祉協議会  
☎ 42-1433

## ひまわり教室 (育児教室)のご案内

1月の活動は、「まねっこあそび」です。  
【日程】1月19日(金)  
【受付】9:30～  
【場所】いなみっ子交流センター  
【持ち物】お茶、タオル



■お問い合わせ先  
教育委員会教育課  
☎ 42-1700

1

2018年  
平成30年

# 月号 まちのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 ●巡回生活相談 (社教センター) 13:00~15:00	5	6
7 ●訓練初め式 ●成人式	8	9 ●スマイル ●ひよこクラブ	10 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●いきいきサロン 13:00~14:30	11 ●1歳6か月児・ 3歳児健診 ●ロコモチャレンジ 教室(第5回)	12 ●運動deリフレッシュ 教室	13
14 ●つれもて健診 (保健センター)	15 ●はつらつママ教室	16 ●スマイル ●ひよこクラブ ●さくらんぼ	17 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●乳幼児健康相談	18 ●巡回職業相談及び 生活相談 (みずほ会館) 13:00~15:00	19 ●巡回職業相談 (社教センター) 13:00~15:00 ●血管げんき教室 (第1回) ●献血	20
21 ●開庁日 住民福祉課 税務課	22	23 ●スマイル	24 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●いきいきサロン 13:00~14:30	25 ●ロコモチャレンジ 教室(第6回)	26 ●運動deリフレッシュ 教室	27
28 ●商店街駅伝	29	30 ●スマイル	31 ●よちよち会 ●倒れんジャー 9:00~11:00 ●町県民税第4期納期限 ●国保税第7期納期限			

## 人の動き

平成29年11月30日現在

世帯: 3,244世帯 (+7)

人口: 8,391人 (-11)

男性: 3,957人 (-4)

女性: 4,434人 (-7)



※()内は平成29年10月31日との比較です。  
※外国人の人口を含みます。

## 編集後記



カックン



エルちゃん

連絡先

kikaku@town.wakayama-inami.lg.jp

あけましておめでとうございます。

昨年は、印南町の広報活動にご協力をいただき、誠にありがとうございました。2017年は、庁舎移転や町制60周年などの出来事が盛りだくさんの1年でした。

今年も引き続き、皆さまにとって親しみやすい広報紙作りを目指してまいりますので、よろしく願いいたします。



直接  
つながります

総務課 ..... 42-0120  
税務課 ..... 42-1731  
生活環境課 ..... 42-1732  
出納室 ..... 42-1733  
建設課 ..... 42-1734

企画政策課 ..... 42-1736  
産業課 ..... 42-1737  
住民福祉課 ..... 42-1738  
議会事務局 ..... 42-1739  
教育委員会 ..... 42-1700

公民館 ..... 42-1702  
切目社会教育センター ..... 43-0773  
保健センター ..... 43-8060



この広報誌は環境と資源を守る再生紙・植物油インキを使用しています。